

音と音が重なり、 人と人がつながる。

シンガーソングライター 芽吹きの音色
代表 根無草パラ男 Nenashigusa Parao



筑西市で生まれ育った根無草さんが音楽に出会ったのは、高校1年の時でした。

運動が得意ではなかった自分にも挑戦できる趣味としてバンド活動を始め、ギターの楽しさを知りました。大学時代は青森県弘前市で暮らしましたが、卒業後は地元に戻り、教員として子どもたちと向き合いながら、音楽を続けてきました。

転機となったのは、コロナ禍でした。ライブの場が突然失われ、音楽を続けることができないまま卒業していく高校生たちの姿を目にします。「音楽を、もう一度みんなの力に変えよう」。その思いから生まれたのが「100人口ック」です。今も続いているこのイベントは、年齢も経験も関係なく、100人が同じ楽曲をさまざまな楽器で演奏する。

空の下で音が重なり、人がつながっていく。

その時間は、音楽をあきらめかけていた誰かの背中を、そっと押してくれます。

■ 根無草さんのおすそわけは、
音楽イベントに参加したい人、興味のある人に
アドバイスすることです。

連絡先は、メール：psyto.show@gmail.com